

■ 給付奨学生：県立商業科高校1年生 給付奨学金

私が高校生活で頑張っていることは、学業と部活動です。

学業では、高校で初めて学ぶ商業科目に興味を持ち、力を入れています。特に簿記が面白く、将来は簿記に関する職に就きたいと思っています。さらに、今回の奨学金を資格勉強に使用し、参考書等を購入して高校3年間で出来るだけ多くの資格の取得を目指していきたいです。

部活動ではテニス部に入部しました。テニス部はテニスの楽しさ、運動する事の大切さ、仲間や先輩達との人間関係を学ぶことができる大切な場所となりました。今回の奨学金はガットの張り換え、グリップテープなどに使用し、出来るだけベストな状態でテニスを楽しめるようにしたいと思っています。

私は学業や部活動に対して初めてのことばかりです。だからこそ、様々なことに挑戦していきたいと思っています。今回の奨学金を上手に活用し、この高校3年間で自分にとって有意義なものにしたいです。今までは、金銭的な理由で諦めていたけど、この機会を無駄にせず、出来る限りの挑戦をしていきたいと思っています。

■ 大垣市立日新小学校 特別学校助成

本校は普段から、近隣の特別支援学校や老人福祉施設など、4カ所の施設を訪問して交流する活動を行っています。今回の助成では、この訪問活動に役立つ「福祉と介護」に関する本を助成していただきました。訪問・交流に向けて調べ学習を進めています。その他に、子どもからのリクエスト本や授業で使える本も助成いただきました。

読書活動は、司書さんや図書委員会の子どもたちが、新しい本の紹介をはじめ色々と工夫を凝らして活発に行っています。図書館祭りでは、他のクラスの担任の先生に読み聞かせをしてもらいました。普段と違って新鮮な感じでとても好評でした。また、くじ引きで1~9分類までの本を借りたり、しおりイラストコンクールを行ったりしました。読んだ本の冊数だけでなく1~9分類ジャンル達成の表彰をするなど、読書への興味・関心を高める活動を行っています。

図書館の本は、教室や職員室のパソコンから検索できるようになっているので、調べ学習にとっても役に立っています。



■ 郡上市立明宝中学校 特別学校助成

本校は、令和3・4年度美濃地区学校図書館推進校に指定されており、読書活動に力を入れているところです。こうした中、弘済会から、生徒に人気のショートストーリーやピュアストーリー、社会科の学習に役立つ国旗や紙幣、SDGsの本などを助成していただき、図書室の蔵書が充実しました。

中学生になると、好きな本、よく読む本に偏りが生じてきます。また、朝の読書タイムにしか本を読まないという生徒もいます。こうした課題を解決するために、今年度は本の紹介に力を入れています。友達に薦める本を図書室のテーブルに並べるとともに、どんな本なのか、どんなところに感動したのかを書いた紹介文を添えています。さらに、今年度一人一人に貸与されたタブレットを使ってお薦めの本の紹介プレゼンテーションを作成し、みんなに発表するという取り組みもしています。

新しい本を入れるだけではなく、様々な読書活動を実施していくことで、生徒たちの感性や表現力を高めたり、想像力を豊かにしたりしています。



■ 岐阜県立大垣養老高等学校 特別学校助成

郷土の自然、プログラミングや絵本など専門科の参考となる図書や各教科の希望図書を助成いただきました。金額的に購入がためられていた専門書も助成いただき、幅のある蔵書をそろえた充実した図書館に近づくことができました。

本校の図書館は、誰でも気楽に利用できるよう、明るく風通しの良い環境を心がけていますが、さらに、誰もが何かしら得るものがある場所でありたいと考えています。利用者の興味・関心の一步先を進んだ幅広い図書の選定と丁寧な紹介を心がけています。

図書委員会では、全員がカウンター当番と「図書館だより」の作成に携わります。新型コロナウイルス流行下でのカウンター当番は本の消毒という新たな作業も加わりましたが、責任をもって取り組まれています。また、各自が得意なことを活かして各コーナーを担当している図書館だよりは、令和2年度岐阜県図書館だよりコンクールで県知事賞を受賞しました。

